

自然情報誌

# ネットワーク梵珠

Vol-31 No.9

発行/青森県立自然ふれあいセンター (第361号)

〒038-1301 青森市浪岡大字大釈迦字沢内沢1-1

TEL 0172-62-4527 FAX 0172-62-8510

URL <http://www.bonjyu-furesen.info> メールアドレス [bonjyu@jomon.ne.jp](mailto:bonjyu@jomon.ne.jp)

2022.9.15

## ～果実はひっつく～

又スピトハギ (マメ科) 盗人萩

山野の草地や林縁などに生える。7月～9月 長さ約3mmの淡紅～白色の花をまばらにつける。豆果は半月形が2節あり中に種子が1個入る。名は果実の形をしのび足で歩く盗人の足の形にたとえたもの。



# 梵珠山自然観察・発見ノート

梵珠山の自然情報！ ○開花 △蕾 ×実 (8月中旬～9月中旬)

## 植物

木 本

○ハリギリ○ホツツジ○クサギ○リョウブ○クズ×ブナ×オニグルミ×サウグルミ×ミズナラ×カシワ×クリ×キブシ×ミズキ×ハクウンボク×ナナカマド×ウウミスザクラ×ズミ×オオカメノキ×ガマズミ×ミヤマガマズミ×カンボク×ヤマボウシ×ウリノキ×ウスノキ×アクシバ×ツノハシバミ×ヒメアオキ×ツルシキミ×サウフタギ×ムラサキシキブ×ハイイヌガヤ×サンショウ×ツリバナ×マユミ×コマユミ×ヤブコウジ×サルナシ×ヤマブドウ×ノブドウ×キハダ×イチイ×アキグミ

草 本

○オクトリカブト○オトコエシ○キバナアキギリ○ノッポロガンクビソウ○ハンゴンソウ○オオアキノキリンソウ○アケボノシュスラン○キンミズヒキ○キツリフネ○ツリフネソウ○シロツリフネ○オトギリソウ○カラハナソウ○サラシナショウマ○ヤマジノホトトギス○ミヤマウスラ○エゾニュウ○ウド○ゲンノショウコ○イヌドウナ○ヨツバヒヨドリ○ゴマナ○ノブキ○ミヤマトウバナ○ククルマバナ○イタドリ○オオイタドリ○ミソソバ○ママコノシリヌグイ○イヌタデ○ハナタデ○ミズヒキ○カワラナデシコ○ツルニンジン○エゾミソハギ○ツルリンドウ○ヤブマメ○ジャコウソウ○ミヤマイラクサ○ススキ○キンエノコロ○アキノエノコログサ○ケチヂミザサ○アカソ○ゴマナ○アキノノゲシ○ヌスビトハギ×ユキザサ×マイヅルソウ×オオウバユリ×ツルアリドオシ×タチギボウシ×コウライテンナンショウ×ツクバネソウ×トチバニンジン×ツチアケビ

## 野鳥

アオサギ・ダイサギ・クマタカ・ノスリ・キジバト・アオバト・アオゲラ・アカゲラ・ヒヨドリ・モズ・カワガラス・ミソサザイ・ウグイス・シジュウカラ・ホオジロ・カケス・キビタキ・コノハズク

## 哺乳類

アナグマ1頭(9/1 センター周辺)・タヌキ1頭(9/4～7 観察の森)・イタチ1頭(9/5 観察の森)・ハクビシン1頭(9/5 観察の森)・リス1頭(9/7 観察の森)・アカネズミ(9/8 センターテラス ♂1 ♀1 幼体7)・サル群れ20頭(9/11 センター前)

## 昆虫

キアゲハ・アゲハ・ミドリヒョウモン・メスグロヒョウモン・オオウラギンスジヒョウモン・ウラギンヒョウモン・ベニシジミ・ツバメシジミ・コムスジ・サカハチチョウ・シータテハ・ルリタテハ・クジャクチョウ・アカタテハ・クロヒカゲ・ダイミョウセセリ・オオルリボシヤンマ・オニヤンマ・タカネトンボ・オオアイトトンボ・アキアカネ・ナツアカネ・リスアカネ・ノシメトンボ・キトンボ・エゾゼミ・アカエゾゼミ・アブラゼミ・ミンミンゼミ・ヒグラシ

## 両生類

ヤマアカガエル・モリアオガエル(幼体)

## 爬虫類

アオダイショウ・ヤマカガシ・ヒガシニホントカゲ・カナヘビ

※旬の自然情報については気軽にスタッフにお尋ねください。

## 【梵珠山周辺の自然】

夏のピークを過ぎ、季節の変わり目に入った梵珠山。エゾゼミやミンミンゼミがまだ賑やかに鳴いています。小鳥たちの声はすっかり静かになり、代わりに秋の虫たちの声が聞かれるようになりました。9月上旬、キジバトが道路に降りて砕けたオニグルミを食す姿が見られました。車で通ってもなかなか逃げないのでゆっくりと観察できます。ナツアカネやアキアカネが飛び交う中、シーズン最後を告げるキトンボの姿が久しぶりに見られました。



【キトンボ】9/13



【ナツアカネ】9/13



【ミドリヒョウモン】9/14



【ツルニンジン】 9/14



【ニホンザル】 9/11



【キジバト】 9/14

### 花の少ない時期、ちょっとだけ「シダ植物」と親しんでみませんか

梵珠山には、約40種類ほどのシダ植物が記録されています。センター周辺の登山道沿いや遊歩道でふつうに観察できるのは20種弱。今回は、一度に全部覚えるのは「ムリ～」だけど、少しずつ覚えたい。という方に、比較的覚えやすい種類のシダを紹介したいと思います。



コウヤワラビ・・・草丈20～70cmの夏緑性シダ。根茎は長く、横走し、ほぼ褐色、若い時だけ鱗片がある。



シシガシラ・・・木陰のやや湿った斜面にはえる。日本各地でごく普通種であり、はっきりした形の葉を密集してつけるので、よく目立つ。



クジャクシダ・・・「孔雀の尾羽」や「扇」に例えられる個性的な葉の形をしている所が特徴です。



コタニワタリ・・・葉の形が特徴的なので、わかりやすいシダ植物の1つで、葉の長さは30cm前後であることが多い。葉の基部は心形であり、耳状になっている。

\* 11月の「日曜観察会」では、斎藤信夫氏によるシダ植物観察会がありますので、興味のある方、シダ植物を知りたい方はぜひ参加をお待ちしております。

# 8月の日曜観察会

開催日(8月19日:晴)

○講師 長尾キヨさん「盛夏の花を楽しもう」 ○講師 齋藤信夫さん「シダ植物の胞膜を確かめよう」



○講師 太田正文さん「コケ植物の観察②」 ○講師 針生倅吉さん「盛夏の森で探しましょう」



○講師 湯口竹幸さん「夏のきのこを観察しよう」 ○講師 市田忠夫さん「真夏の昆虫」



○講師 鳴海富美子さん「多くの昆虫が見られる時期。いくつ見つけられるかな」



## ～お知らせコーナー～

### これからの行事

- \*10月 8日(土) 9日(日)「梵珠の森・秋のふれあいデー」登山・クラフト・木登りなど
- \*10月 16日(日)「日曜観察会⑦」講師は、長尾キヨさん(植物) 乗田利一さん(樹木) 針生倅吉さん(野鳥) 鳴海富美子さん(昆虫) 市田忠夫さん(昆虫) 湯口竹幸さん(きのこ)です。
- \*10月 23日(日)「紅葉トレッキング」紅葉を楽しみながらのログウォーク
- \*11月 6日(日) 午前:自然まるごと発表会  
午後:特別講演会

### サポーターズ活動

\*10月の活動は「市道の落葉清掃」を予定しています。詳しい日程は、決まり次第HP等でお知らせします。  
時間は9:30分から12時まで。  
どなたでも気軽に参加できます。

### センターより

\*11月6日(日)に行う「自然まるごと発表会」の発表者を募集しています。発表をしていただける方は、センターへ直接ご連絡をお願いします。